

—目 次—

第1号（9月10日）

告示	1
応招議員	1
議事日程	2
本日の会議に付した事件	3
出席議員	5
欠席議員	5
事務局出席職員職氏名	5
説明のため出席した者の職氏名	5
開会・開議	5
会議録署名議員の指名	6
会期の決定	6
諸般の報告	6
行政報告	6
議案第44号	11
議案第45号	11
議案第46号	11
議案第47号	11
議案第48号	11
議案第49号	11
認定第1号	11
認定第2号	11
認定第3号	12
認定第4号	12
認定第5号	12
認定第6号	12
認定第7号	12
報告第5号	12
報告第6号	12
報告第7号	12

報告第8号	12
報告第9号	12
報告第10号	12
報告第11号	12
報告第12号	12
報告第13号	12
報告第14号	12
報告第15号	12
報告第16号	12
報告第17号	12
一般質問・行政報告及び提出議案に対する質疑	32
9番 細田留美子さん	32
1 地方分権の推進について	
(1) 地方分権一括法施行から20年過ぎたが、その間の変化は	
2 広域連携について	
(1) 柳井広域、広島広域の現状を聞く	
3番 中本 敦子さん	42
1 隅田団地（町有地）について	
(1) 平生町発展のため有効活用してはどうか	
(2) 人口減少の歯止め又は増加に繋げることにはできないか	
2 行政と町民の対話について	
(1) コロナの終息がみえない現在、各種行事、集会、イベント等中止が続き、人々と接する機会が減少、対話不足に対する対策は	
(2) 信頼感を築く方法は、現在どのように配慮されているのか	
6番 赤松 義生君	48
1 コロナ危機をのりこえ新しい社会を	
(1) 世界的に、自己責任を押し付ける新自由主義への反省の声が聞かれているが、町長の見解は	
(2) ポストコロナを展望して、自己責任ではなく、人々が支えあう社会をめざすべきと思いますが、町長のポストコロナ後の社会・政治の在り方について思いをお聞かせください	
2 PCR検査の体制について	

(1) 県は8つの医療圏に検査機関を設けるとのことであったが、柳井地域ではどうなっているか	
3 福祉医療対策について	
(1) 県に対して町村会を通じて自己負担の撤廃を求めていくとのことであったが、その後の経過は	
4 水道料金について	
(1) 県のビジョンの策定と広域化の現状について問う	
(2) ダム建設費の償還に2/5、遠距離導水管に1/2県はその償還に補助金を出しているが、今年度の実績とその償還の終わりはいつか	
(3) 高料金対策として400万円あまり県が補助金を出しているが、効果はどの程度か	
5番 松本 武士君	56
1 ソサエティ5.0に向けて	
(1) 早期に取り組む考えはあるか	
(2) Ma a s をすぐに導入できないか	
(3) 高齢者の方向けのICT教育をするべきではないか	
(4) RESASの活用はできているか	
2 イタリアーノひらおプロジェクトの実績と今後は	
(1) 1年目の実績と評価・対策は	
(2) 柳井市、上関町との連携状況は	
(3) 条例作成やイタリアーノひらお観光大使の増員は	
(4) 3年目以降の計画は	
(5) イタリアモデル（高付加価値の製品づくり）を推進できないか	
決算特別委員会の設置	75
委員会付託	76
散会	76
署名	77

第2号（9月24日）

議事日程	79
本日の会議に付した事件	80
出席議員	80

欠席議員	81
事務局出席職員職氏名	81
説明のため出席した者の職氏名	81
開議	81
会議録署名議員の指名	81
議案第44号	81
議案第45号	82
議案第46号	82
議案第47号	82
議案第48号	82
議案第49号	82
認定第1号	82
認定第2号	82
認定第3号	82
認定第4号	82
認定第5号	82
認定第6号	82
認定第7号	82
同意第9号	89
発委第3号	91
議員派遣について	92
委員会の閉会中の所管事務等の調査について	92
閉会	92
署名	94